農作業における放射線対策と健康講座

放射線に対する不安や疑問を抱える農家の皆様や、避難指示区域等において営農再開を検討されている農家の皆様等が、より安全・安心に農作業に取り組んでいただけるよう、農作業における放射線対策と健康講座を3地区で開催しました。

1 開催日時等

- (1) 川内村
 - ①日 時 平成27年11月12日(木)
 - ②場 所 いわなの郷体験交流館ふれあいホール
- (2) 南相馬市
 - ①日 時 平成27年11月13日(金)
 - ②場 所 南相馬市かしま交流センター大ホール
- (3) 郡山市
 - ①日 時 平成27年11月17日(火)
 - ②場 所 福島県農業総合センター多目的ホール

2 講 師

宇野 賀津子

(公益財団法人ルイ・パストゥール医学研究センター基礎研究部インターフェロン・生体防御研究室長、理学博士、京都大学医学部・人間健康学非常勤講師)

佐瀬 卓也

(自然科学研究機構核融合科学研究所放射線安全工学研究部門准教授、徳島大学福島支援プロジェクトサブリーダー、除染情報プラザ登録専門家)

3 講演内容

- (1) 低線量放射線を越えて~福島で健康に生きていくためには~
 - ・「世界の放射線量」、「放射線を受けるとどのような影響があるのか」、「健康で長生き 目指して」などについて、話をしていただきました。
 - ・放射線の影響を抑えるのに有効な抗酸化食品の実験も実演していただきました。
- (2) 放射線・放射能とのつき合い方 屋外における放射線対策や農作業時の注意点
 - ・「放射線のイロハ」、「農業について放射能を考える」、「風評を探り、打ち勝つために」などについて、話をしていただきました。
- (3) 講師との意見交換
 - ・会場の参加者からは、「天然由来の放射線と事故由来の放射線の違い」、「食品の基準値に関する日本と欧州の違い」、「α線の影響」などに関する質問がありました。
- (4) その他
 - ・放射線を目で見ることができる霧箱や空間線量計の展示等も行いました。

○農作業における放射線対策と健康講座の実施状況



放射線を科学的に考えることを説明する宇野先生(南相馬会場)



抗酸化食品の実験を行う宇野先生(川内会場)



佐瀬先生の講演を聞き入る参加者(郡山会場)



放射線を見ることができる霧箱の展示